

平成28年度 事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	IV	雇用と就業環境づくりの推進
目標		観光産業を軸に複合的産業基盤を形成し、雇用と就業の場をつくる。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27
指標① 有効求人倍率	倍	0.56	0.47	0.6	0.63	0.68	0.92	0.92	1.02
指標② 事業所従業者数	人	18,389	16,513	16,706	—	13,882	—	15,228	—
指標③ 新規高等学校卒業生管内就職率	%	62.8	90.70	98.2	99.5	99.6	99.6	100.0	98.8
指標④ 高校生企業見学会・インターシップ実施人数	人	288	150	64	51	129	100	155	203
指標⑤ 市内事業所における正規従業員の女性の場合	%	37	39.10	—	33.4	—	36.30	—	35.5

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的内容
1-①	1 生涯を通して働ける環境づくり	① 若年者の就業支援	・3市(登別市、室蘭市、伊達市)合同で高校生を対象とした企業見学会を実施し、高校生の就職活動を支援します。 ・市内の高校を対象として実施する高校生のインターンシップ(就業体験)事業を支援します。
1-②	1 生涯を通して働ける環境づくり	② 女性の就業支援	・結婚・出産・介護等により退職した女性が、再就職しやすい環境づくりを推進します。 ・国や北海道と連携して男女雇用機会均等法定着促進のための活動を推進します。
1-③	1 生涯を通して働ける環境づくり	③ 高齢者の就業支援	・高齢者や季節労働者等の安定した生活を目指し、就業機会の確保や過年雇用化に向けて就業支援します。
1-④	1 生涯を通して働ける環境づくり	④ 障がい者の就業支援	・民間による授産施設の整備を支援します。 ・障がい者が経済的に自立して生活できるようにするため、それぞれの能力に適合する職業への就業を支援します。
1-⑤	1 生涯を通して働ける環境づくり	⑤ 雇用情報の提供	・「登別市地域職業相談室(ジョブガイドのほりべつ)」を設置し、ハローワークにおいての求人情報の提供や相談等を行い、ハローワークと連携し、きめ細かな雇用情報の提供に努めます。
2-①	2 安心して働ける環境づくり	① 労働環境の向上と勤労者福祉の充実	・労働相談等の取組を支援し、職場環境の改善や勤労者の生活向上を図ります。 ・勤労者の生活に必要な生活資金・教育資金を斡旋し、生活の安定と福祉の向上を図ります。 ・労働状況の実態把握に努めるとともに、就業条件や労働環境整備のための啓発活動を推進します。
3-①	3 産業を担う人材育成	① 職業能力の向上・開発の支援	・市内事業所で働く勤労者の技術の習得・向上を支援し、地場に根ざした職業人の育成を図ります。
3-②	3 産業を担う人材育成	② 基幹産業を担う人材育成	・東アジアからの観光客に対応できる人材やエコツーリズム(自然生態系を重視した観光)、グリーンツーリズム(農村との交流を楽しむ余暇活動)などの新たな分野で活躍できる人材の育成を図ります。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	大型事業推進プラン掲載事業	Plan・Do										Check				Action						
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間(H24～H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性【H29以降】	
									事業の目的	年度	対象者等 ※H27年度以降の年度は、施設名を記載	事業の内容	権限法令、条例、要綱等	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28目標	H29目標	H30目標	H31目標	名称		H26決算					H27決算
1	1-①	高校生就職フォローアップ事業費	観光経済部 商工労政G	H14	—	ソフト	一般会計	進路選択を控えた高校生に、就職応援講座や就業体験などを支援することで、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的とする。	高校生 登別市・室蘭市・伊達市の三市合同で、高校3年生向け就職応援講座、高校2年生向けキャリア教育講座を実施した。また、市内の高校に在学する生徒を対象に、高校やハローワーク主催、商工会議所などの関係機関と連携し地元企業の協力を得ながらインターンシップ事業(就業体験)を実施した。 【インターンシップ事業実績】 ・一般企業…参加者数 65人、受入企業数 28事業所 ・看護体験…参加者数 13人、受入病院数 5病院	新規高卒生の就職率(ハローワーク室蘭管内)	%	100	98.7	100	100	100	100	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	高校在学中に企業や仕事に対する理解を深めてもらうこととして、引き続き就職率の向上や就職のミスマッチ防止、定着率の向上を図るため、継続して事業を実施する。	今後も事業を継続し、高校生の職業観の醸成と就職のミスマッチ防止、定着率の向上を図っていく。						
																								H27	上記のとおり 【インターンシップ事業実績】 ・一般企業…参加者数 96人、受入企業数 32事業所 ・看護体験…参加者数 18人、受入病院数 5病院	地方債	H27	上記のとおり	
																								H28	上記のとおり 上記のとおり	一般財源	H28	上記のとおり	
																								合計	122	144	172	172	172
2	1-①	若年者等キャリアカウンセリング事業	観光経済部 商工労政G	H23	—	ソフト	一般会計	若年者等が自主的・積極的に就職活動ができるよう、カウンセリングを実施することにより、就職活動等で抱える不安や悩みなどの解消を図ることを目的とする。	就職・転職活動で悩んでいる者 就職を希望する若年者や未就職卒業生等を対象に、キャリアカウンセラーによる個別の相談やセミナーを実施した。 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催	面談件数	件	227	204	210	210	210	210	国庫支出金	H26以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	登録・利用状況は少しずつ増加しており、キャリアカウンセリングに対するニーズがあるものと判断できる。平成25年度から3年間の成果を踏まえ、キャリアカウンセリングに対するニーズがあるものと判断できることから、今後についても継続して事業を実施していく。							
																							H27	上記のとおり 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催	地方債	H27	上記のとおり		
																							H28	上記のとおり 上記のとおり	一般財源	H28	上記のとおり		
																							合計	3,883	3,804	3,772	3,772	3,772	3,772

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																Check			Action								
									事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価		評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)							
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算					H29 予算案	H30 予算案	H31 予算案				
3	1-③	雇用対策教 援事業	観光 経済 部	商工 労政 G	S54	-	ソフト	一般 会計	季節労働者の通 年雇用化を促進す るとともに、冬期 就業の機会を確保 することで、季節 労働者の就労の安 定を図ることを目 的とする。	H26	季節労働者 等	公共施設の清掃(通年)及び除雪(冬季)を季節労働者 等で組織する企業組合に委託することにより、季節労働者 の安定就労に取り組んだ。 【事業実績】 公共施設清掃分(延べ人工 4,404人工・実人数 41人) 冬季除雪分(延べ人工 165人工・実人数 47人)	公共施設清掃等及 び除雪作業に従事 した実人数	人	88	68	140	140	140	140	国庫 支出金							H26 以前	維持	季節労働者の通年雇用化を 促進するとともに、冬期就業 の機会を確保し、就労の安定 を図るための支援が必要であ ることから、今後も継続して 事業を実施する。	引き続き、公共 施設の清掃及び除 雪業務を企業組合 に委託すること により実施し、季節 労働者の就労の安 定を図っていく。					
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 公共施設清掃分(延べ人工 4,464人工・実人数 46人) 冬季除雪分(延べ人工 520人工・実人数 58人)																				H27				
										H28	上記のとおり	上記のとおり																							H28	
										合計														18,726	20,813	27,516	27,547	27,547				27,547				
4	1-⑤	地域職業相 談室運営管 理経費	観光 経済 部	商工 労政 G	H19	-	ソフト	一般 会計	求職活動を行う 市民に職業紹介や 職業相談を実施す ることにより、そ の利便性向上と就 職の促進を図るこ とを目的とする。	H26	求職活動を行 う市民	登別中央ショッピングセンター・アーニスの 2階に設置した登別市地域職業相談室(ジョブ ガイドのぼりべつ)を管理運営した。 【事業実績】相談件数 3,704件	地域職業相談室来 室者数	人	14,048	11,659	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫 支出金							H26 以前	維持	市民が求職活動を行う際の利便性 向上に向けて、ハローワーク室 と連携して地域職 業相談室を運営する必要がある ため継続して実施する。	市民が求職活動 を行う際の利便性 向上に向けて、ハ ローワーク室と連 携し、地域職業 相談室の運営を継 続していく。					
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】相談件数 3,148件																						H27		
										H28	上記のとおり	上記のとおり	就職件数	件	704	565	800	800	800	800															H28	
										合計														2,822	2,933	2,625	2,613	2,613				2,613				
5	2-①	労働相談事 業助成金	観光 経済 部	商工 労政 G	H4	-	ソフト	一般 会計	労働問題を抱え る市民の相談に応 じ、適切な助言や 指導等を行うこと により、労働環境 の改善及び雇用の 安定確保等を図る ことを目的とする。	H26	連合北海道 登別地区連 合会	連合北海道登別地区連合会が行う労働相談事 業に対して、実施に要する経費の一部を助成し た。 【事業実績】労働相談件数 14件	労働相談件数	件	14	12	20	20	20	20	国庫 支出金							H26 以前	維持	連合北海道登別地区連合会 が実施する労働相談事業を支 援することで、その充実を図 ることが望ましいため継続し て実施する。	労働問題に関 して気軽に相談で きる場があること は、労働者の労働 環境を向上させる 上で必要なこと であることから、引 き続き事業支援 し、その充実を 図っていく。					
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】労働相談件数 12件																							H27	
										H28	上記のとおり	上記のとおり																								H28
										合計														1,000	1,000	1,000	1,000	1,000				1,000				
6	2-①	勤労者特別 融資制度	観光 経済 部	商工 労政 G	H3	-	ソフト	一般 会計	市内に居住する 勤労者に対して、 生活上必要な資 金を低利で融資す ることにより、勤 労者の生活の安定 と福祉の向上を図 ることを目的とす る。	H26	市内に居住 する勤労者	市内に居住する勤労者が低利の融資を受けられるよう、市中融資の充実とな る基金を北海道労働基金庫に預託した。 【基金種別】 ・生活資金(一般)：1件あたり貸付限度額100万円、償還期間10年以内、 利率2.28% ・生活資金(特別)：1件あたり貸付限度額30万円、償還期間3年以内、利 率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以内 利率1.94% 【融資実績】0件	登別市勤労者特別 融資規則	融資申請件数(当 該件数)	件	0	1	3	3	3	3									H26 以前	維持	長引く景気低迷に加え、子 育てなどで負担の多い勤労者 に対し、低利で生活費や教育 費の融資を行うことは必要で あることから、今後も継続し て事業を実施する。	勤労者の生活安 定を図るため、今 後も市内勤労者 に対する特別融資 制度を継続して実 施していく。			
										H27	上記のとおり	上記のとおり 【基金種別】 ・生活資金(一般)：1件あたり貸付限度額100万円、償還期間10 年以内、利率2.28% ・生活資金(特別)：1件あたり貸付限度額30万円、償還期間3 年以内、利率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以内 利率1.94% 【融資実績】1件																							H27	
										H28	上記のとおり	上記のとおり実施中 【基金種別】 ・生活資金(一般)：1件あたり貸付限度額100万円、償 還期間10年以内、利率2.28% ・生活資金(特別)：1件あたり貸付限度額30万円、償還 期間3年以内、利率1.00% ・教育資金：1件あたり貸付限度額300万円、償還期間10 年以内 利率1.94%																								H28
										合計														6,000	7,000	12,000	12,000	12,000	12,000							

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	大型 事業 推進 プラン 掲載 事業	Plan・Do																		Check			Action						
									事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位：千円 】								第2期基本計画第3次実施計画期間 (H24～H27)及び平成28年度にお ける事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)							
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、進 取数を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算案					H30 予算案	H31 予算案				
7	3-①	事業内職業 訓練助成金	観光 経済 部	商工 労政 G	S52	—	ソフト	一般 会計	登別職業訓練協 会が実施する事業 内職業訓練の運営 を支援することによ り、市内企業に働 く技能労働者の育 成を図ることを目 的とする。	H26	登別職業訓練協 会 【職業訓練科】 2年間（木造建築科、建築板金科、建築塗装科、建築設計 科） 1年間（経理事務科、OAシステム科） 【修了者数】 木造建築科 0人、建築板金科 2人、建築塗装科 1人、 建築設計科 0人、経理事務科 0人、OAシステム科 0 人	職業能力開発促進法に基づく事業内職業訓練事業を実施し ている登別職業訓練協会に助成金を交付した。		受講者数	人	3	2	10	10	10	10	国庫 支出金										H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	維持	地場産業の振興には、それ を担う人材の育成が必要であ ること、また、団塊世代の大 量退職等により技能や技術の 継承が課題となっていること から、今後も継続して事業を 実施する。	地場産業の振興 には、それを担 う人材の育成が 必要であること から、事業内職 業訓練を 実施する登別職 業訓練協会へ の支援を 継続し、労働者 が技能を習得 する機会を確保 していく。
31431001	H27	上記のとおり	【職業訓練科】 2年間（木造建築科、建築板金科、建築塗装科、建築設計 科） 1年間（経理事務科、OAシステム科） 【修了者数】 木造建築科 0人、建築板金科 2人、建築塗装科 0人、 建築設計科 0人、経理事務科 0人、OAシステム科 0人										道 支出金													H27	上記のとおり									
	H28	上記のとおり	上記のとおり		-	-	-	-	-	-	-	-		一般 財源	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100								H28	上記のとおり							
																合計	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100														
8	3-①	自動車関連 人材育成事 業(緊急雇用 創出推進事 業・地域人 づくり事業)	観光 経済 部	商工 労政 G	H26	H27	ソフト	一般 会計	市内の中小企業者 において失業者を 雇用し、電子制御 部分などの整備等 に対応できる人材 を育成するととも に、顧客に積極的 な営業を行い、そ の満足度向上を図 ることが出来る人 材を育成すること を目的とする。	H26	川田自動車工業株式会 社 【雇用内容】 雇用人数 営業職1名 雇用日数 延べ60日	地域人づくり事業（緊急雇用創出推進事業）を 活用し、川田自動車工業に対し、新規雇用と人 材育成のための研修に係る業務委託を実施し た。	緊急雇用創出推進 事業	新規失業者雇用入 数	人	1	1	-	-	-	-	国庫 支出金									H26 以前	事業実施中に不断の事務改善 を検討・実施しております が、事業内容に変更はありま せん。	終了	北海道における 緊急雇用創出推進 事業は平成26年 度決定分をもって 終了となる。 今後雇用創出 に向けて、国や 道の支援制度を積 極的に活用する。		
31431010	H27	上記のとおり	【雇用内容】 雇用人数 営業職1名 雇用日数 延べ143日	上記のとおり										道 支出金	緊急雇用創出推進 事業補助金	942	1,937												H27	上記のとおり						
	H28				-	-	-	-	-	-	-	-		一般 財源															H28							
																合計	942	1,937	0	0	0	0														